

美郷がいちばん、すきです美郷

第39号
2014.4.15

ふたし 議会だより

美郷町商工会・美郷町企業連携協議会
美郷町新入社員の集い



2

美郷町誕生10年、「節目の年」



定例会概要	2
委員会審査	9
一般質問	16
所管事務調査	22
住民と議会との懇談会	25
キラリ美郷人	28

社会人の記念すべき一步

「美郷町新入社員の集い(3月26日)」より

発行・秋田県美郷町議会
編集・議会広報常任委員会

美郷町誕生10年、「節目の年」



「子ども育成プロジェクト」
大田区での子どもガーデンパーティー



「水環境保全プロジェクト」
イバラトミヨ生息調査



「安全・安心プロジェクト」
改修を予定している六郷地区の消火栓



「交流促進プロジェクト」
宿泊交流施設建設予定地(旧仙南東小学校)



「農商工連携プロジェクト」
白いラベンダー美郷雪華から作られた「ルームフレグランス」商品発表会

「農商工連携プロジェクト」

希望と活力あふれるまちをつくる

「子ども育成プロジェクト」

未来を担う子どもたちをはぐくむ

「水環境保全プロジェクト」

かけがえのない水環境を未来へつなぐ

「交流促進プロジェクト」

人々がふれあい活気あふれるまちをつくる

「安全・安心プロジェクト」

安全で安心して暮らせるまちをつくる

美郷町が誕生して10年目の節目の年、国からの合併による優遇を受ける特例期間の最終年度となりました。

町ではさらなる目標を持ち、引き続き「まちづくり戦略プロジェクト」を中心に据え、総合的な施策展開に努め、住みよいまちづくりを目指します。

3月定例会を3月5日から18日までの14日間の会期で開きました。審議した議案は、平成26年度一般会計予算など31議案。そのすべてを原案のとおり可決しました。

また、一般質問は5議員が登場して町政をただし、請願・陳情は1件を採択、1件を趣旨採択、2件を不採択としました。

今定例会では、この5つのプロジェクトが含まれた一般会計111億9060万2千円、5特別会計合計39億4257万1千円、総額151億3317万3千円となる平成26年度当初予算を3月11日全体質疑しました。

議 会最終日、3常任委員長の委員会報告のあと採決した結果、平成26年度一般会計予算を賛成多数（賛成14人・反対2人・欠席1人）で、5つの特別会計のうち国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計予算は全会一致で、簡易水道事業特別会計・下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計は賛成多数（賛成14人・反対2人・欠席1人）で原案のとおり可決しました。

合併特例最後の年に

一般会計 111億9060万2千円

配慮

特別会計 合計39億4257万1千円

平成 26 年度一般会計の予算規模は、111 億 9060 万 2 千円で前年度と比較し 2.4% の増となりました。また歳入で町税などの自主財源は 21.6%、地方交付税や町債などの依存財源が 78.4% となりました。以下、主な歳入の内容と、歳出の性質別の増減を掲載します。図表も合わせてご覧ください。

◆各会計別の予算表 (前年度比)

一般会計	111億9,060万2千円(2.4%)
国民健康保険特別会計	27億9,163万2千円(▲0.4%)
簡易水道事業特別会計	5億7,334万1千円(30.8%)
下水道事業特別会計	1億9,329万4千円(1.9%)
農業集落排水事業特別会計	2億122万8千円(3.1%)
後期高齢者医療特別会計	1億8,307万6千円(▲0.5%)
合計	151億3,317万3千円

歳入
町税は、税率改定等による町民税やたばこ税の増収を見込み、前年度当初比3・1%の増となりました。
地方消費税交付金は、消費税率引き上げに伴う増収を見込んで33・8%増となります。
地方交付税は、前年を下回ると見込んで0・9%減となります。
町債は、過疎対策事業債と合併特例債を事業により選択するが、借入額が償還元金を上回らない配慮をしました。
繰入金は、公共施設基金や地域振興基金の取り崩し可能額を優先して繰り入れ、後年度の財政需要に備え財政調整基金からの繰り入れを予定しています。

歳出
義務的経費といわれる、人件費、扶助費、公債費を合計した額は、歳出全体に占める割合の38・8%で前年度と比較して6・6%減少しました。
人件費は、職員の減少により4・1%の減で金額で8106万1千円ほど減少しました。
扶助費は、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時給付金の新設により前年度比14・2%の増で金額では1億3232万4千円増加しました。
公債費は、繰上償還を予算計上していないので3億3232万4千円減少しました。
投資的経費は、普通建設事業費と災害復旧事業費を合計した額ですが16億4347万1千円で前年度比14・7%増となりました。これは、旧仙南東小学校跡の宿泊交流施設、旧千畑南小学校跡を利用した歴史民俗資料館の整備事業によるものです。

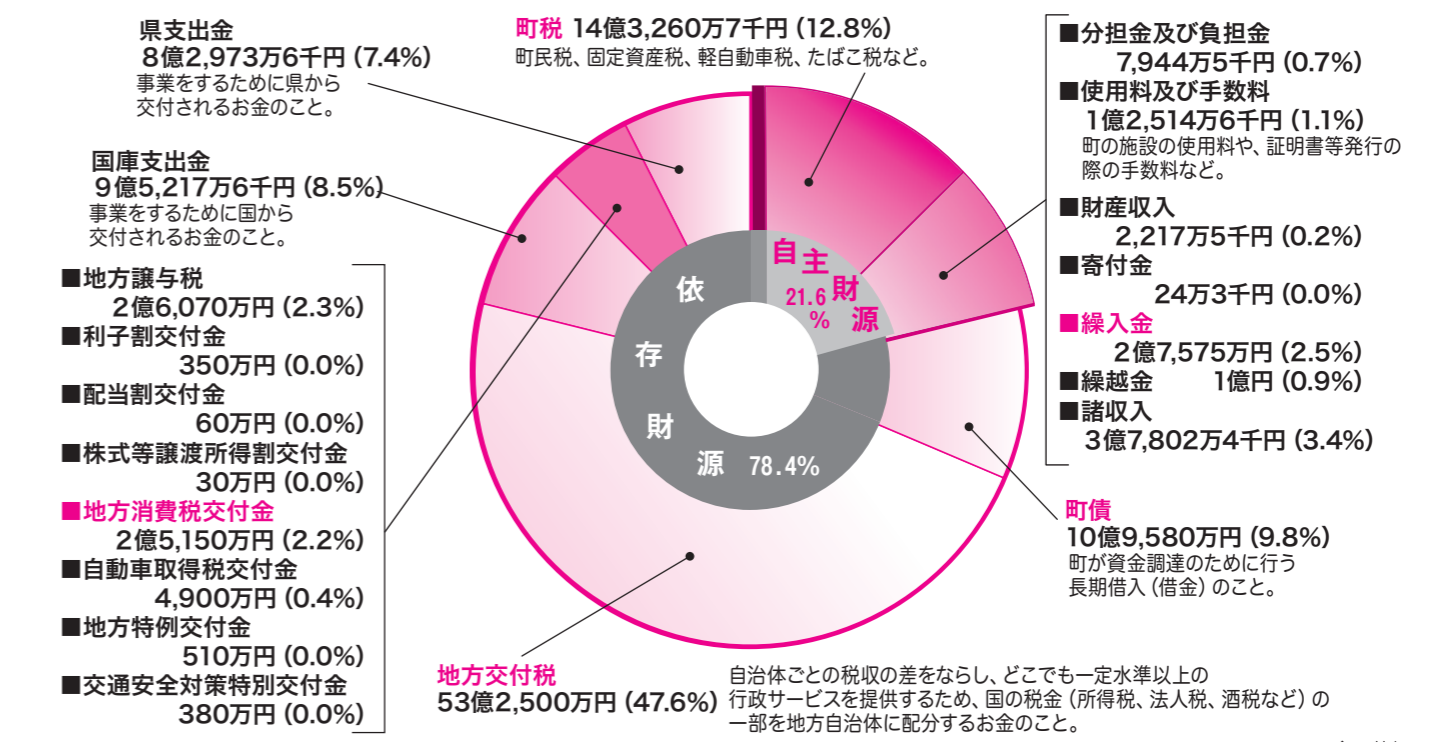
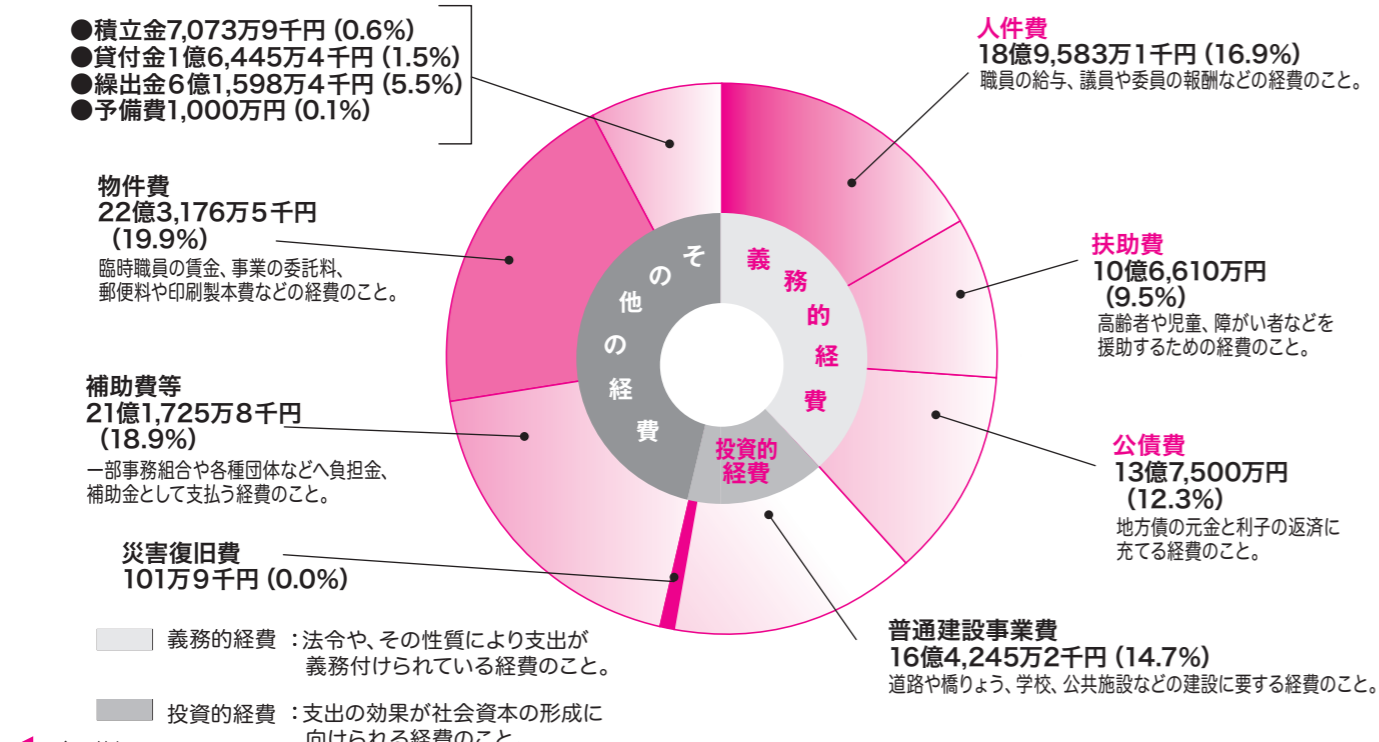


歳出 (性質別)

平成26年度

一般会計予算

歳入



どう使う

151億3317万円

一般会計予算

歳入

歳出

町税の伸びは

泉(美)議員 町民税、固定資産税の伸びに対する根拠は、**税務課長** 町民税については、大部分を占める給与所得の伸びを見込み、固定資産税については、例年70棟程の新築が25年度において101棟あったことがおもなものである。

3年間延長する

深澤(均)議員 定任促進奨励金の継続年数は何年か。また、町の教育環境など、若者の目線に立って住環境情報を含めて情報発信、PRにつとめるべきだ。
商工観光交流課長 これまでの制度を3年間延長する。PRについては、関係機関との連携を密にしながら対応する。

昨年度の実績は

熊谷(良)議員 はり、きゅう、マッサージ等施術券の昨年度交付実績と要望が増えた場合の対応は。
福祉保健課長 25年度は、1544人であった。また、これまで補正したことはなく充分な予算と考えている。

金婚式の案内発送を

中村議員 26年度、金婚式の予定数は何組か。
また、町から案内状を発送することは出来ないか。
福祉保健課長 昭和39年結婚の40組を予定している。

住民生活課長

戸籍関係書類は、関係法令により閲覧、交付など厳しく制限されてお

雇用対策は

泉(美)議員 正規雇用者育成支援事業の、25年度活用状況と、事業所への周知は。

商工観光交流課長

4事業所1人ずつの4人で、各事業所へダイレクトメールを発送し周知に努めている。

鳥獣被害対策隊は

村田議員 鳥獣被害対策実施隊の人数と予算根拠は。

農政課長

32人で、他自治体の額を参考にしながら1人当たり2万7千円とした。

組織見直しは

熊谷(隆)議員 農地について、県一つの農地中間管理機構制度の発足と言う情報もあるが、農業委員会の組織見直しもあるか。

農業委員会事務局長

制度は4月からの発足となっているが、細部についての情報もなくこれまでと同様である。

菌茸類全般を

中村議員 しいたけが美郷ブランド品となっているが、それ以外の菌茸類も加えた菌茸全般をブランドに出来ないか。
農政課長 JAなど各団体と協議して10品目をブランド品としている。菌茸類の9割以上がしいたけであり、意見として受ける。

情報交換を進める

熊谷(良)議員 生薬栽培における県内自治体との関わりは。

農政課長

生薬協会との協定を踏まえながら八峰町、五城目町との情報交換を進める。

清水整備の具体は

泉(美)議員 親水公園整備の具体と、清水周辺環境保全モデル地区の地区数は。
商工観光交流課長 25年に寄贈いただいた山田氏の清水周

3月11日、平成26年度一般・特別会計予算の全体質疑をおこないました。その主な内容を要約しお伝えします。また、議会最終日におこなわれた採決での討論を掲載します。

り町から案内状を発送するこ
とは出来ない。
の繁忙期対応は。

就労時とは

熊谷議員 学童保育における就労時についての解釈と農家の
教育次長兼教育総務課長 学童保育は、かぎっ子対策であり、一定期間就労等により保護者が不在となる家庭に対するの対策である。また、職業を限定したものではない。



町主催の金婚をお祝いする会

辺248㎡の整備で、モデル地区は3地区を予定している。

太陽光LED設置予定

数は
細井議員 太陽光LED街路灯は、雨天や曇天の場合でも問題ないか。また、設置予定数は。
住民生活課長 3日間以上内蔵バッテリーで対応できる。また、29基を防災拠点に設置する。

意識の高揚を

熊谷(隆)議員 清水の維持、保全に向けたボランティア意識の高揚にも努めるべきだ。

商工観光交流課長

自分達の清水という意識を高めるよう取り組む。



菌床しいたけの収穫作業



整備を予定している山田家の清水

設置内容は

熊谷(良)議員 ドライブレコーダーの設置内容と記録の保存は。

教育施設課長 17台のスクールバス全車輛に、車内用と前方用の2台セットで設置する。

また、1週間の記録が可能で、事故ある時は保存する。

ビオトップ設備は

武藤議員 美郷中学校のビオトップ設備内容は。



ドライブレコーダー設置予定のスクールバス

教育次長兼教育総務課長 秋田県立大学から協力を得ながら、観察や種の保存を目的とした池の整備である。

徒歩通学対策は

澁谷議員 3km近い距離からの徒歩通学生徒への対策と冬期対応は。

教育施設課長 保護者との協議を踏まえ、通学路環境を充実させるため、歩道やグリーンベルト、さらには横断歩道設置の働きかけなどを行なっていく。また、冬期間吹きだまりなどで歩道が確保できず、通学に特に支障がある場合は、バス利用を考えている。

26年度一般会計予算

反対討論

泉(美)議員 学童保育の定員増など、住民要求への一定の反映は評価するものの、国の地方財政計画に従い、消費税増税に伴う公共料金や、学校給食費の値上げが行われることなど、認めることはできないので反対する。

26年度特別会計予算

- ・簡易水道事業
- ・下水道事業
- ・農業集落排水事業

反対討論

泉(美)議員 消費税増税に伴い、使用料の値上げが行われる予算だ。そもそも、消費税は課税の応能負担の原則に反する最大の不公平税制であり、住民負担増となるものなので賛成できない。

賛成討論

深沢(義)議員 町債を前年度対比19・6%削減するなど、後年度の財政負担に配慮した歳入のものと、経常的経費の抑制に つとめ、将来に向けて各般にわたる戦略プロジェクトを推進するなど、評価すべきものであり賛成する。

総務常任委員会

町民税昨年度より3.1%増と見込む

3月12日、総務常任委員会を開催し、本会議で分割付託された平成26年度一般会計予算の歳入・歳出予算を審査しました。その結果全会一致で可決すべきものとしました。以下、主な質疑を要約してお伝えします。

歳入

高橋委員 町民税の試算根拠は。

税務課長 日銀秋田支店の経済指標による12月の県内経済の回復を勘案し、給与所得が約80%を占めることから、過去5年間の動向をもとに試算した。

1億50万円と試算

高橋委員 消費税引き上げに伴う、町の財政などへの影響は。

企画財政課長 発行可能額127億円に対し67億380万円である。(52・7%)

借入額は

高橋委員 合併特例債の借入額の累計額は。

企画財政課長 物件費、委託料、工事費など約36億円が該当し、消費税上昇分は約1億50万円と試算している。

歳出

研修の成果は

藤原委員 職員研修の成果は。また事業費が増加している理由は。

夏頃から

高橋委員 納税し易い環境整備として、コンビニ納税への取り組みは。

税務課長 電算の共同化にともない、今年の夏頃から納付出来る体制を進めている。

起債の利率は

伊藤委員 町が借り入れする起債の利率はいくらか。

企画財政課長 財政融資資産では、借入れ条件で若干の違いはあるが、約0・5%前後だ。



JALのおもてなし・マナー講座

雪解けを待ってカーブミラーを修繕

3月17日、教育民生常任委員会を開催し、本会議で分割付託された平成26年度一般会計予算と、国民健康保険・後期高齢者医療特別会計予算を審査しました。その結果、一般会計予算は賛成多数（賛成4反対1）で、特別会計は全会一致で可決すべきものとしました。以下、主な質疑を要約してお伝えします。

一般会計

泉（美）委員 カーブミラーの設置台数、購入数および雪解け後の修繕は。
住民生活課長 町内設置数は633箇所。補修用ミラーは10枚、修繕料は100万円を計上し、雪解けを待って修繕の予定だ。

設置していない
深澤（均）委員 町では防犯カメラを設置しているか。
住民生活課長 町では設置していない。

人数と支給方法は
泉（美）委員 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時給付金の対象人数と、支給方法は。
福祉保健課長 臨時福祉給付

金は10、520人分で、その内年金受給者等加算対象者は約7、600人分。子育て世帯臨時給付金は1、988人分である。支給は町民税が確定してから7月以降申請により、口座振込みで支給する予定だ。

手当の内容は
熊谷（隆）委員 児童手当の年齢別金額は。

福祉保健課長 月額、0〜3歳未満1万5千円、3歳〜小学校終了前1万円（第3子以降は、1万5千円）中学生は1万円、所得制限超世帯5千円で、6・10・2月の支給月に前4か月分を支給する。

改修内容は
泉（美）委員 六郷東根運動広場の利用と改修内容は。
教育施設課長 美郷野球場のサブグラウンドの活用や、500歳野球、スポ少サッカー等で利用が見込まれる。改修は段差解消と周辺整備だ。

天井の耐震改修は
熊谷（隆）委員 各小中学校トレセンの天井設備等耐震改修工事の概要は。
教育施設課長 改修は体育館が対象で、それぞれ構造が違うため個別の耐震改修を行う。照明器具の揺れ止めのワイヤー設置や、つり天井の構造材補強などだ。



雪で変形したカーブミラー

産業建設常任委員会

ルームフレグランス 800本を予定

一般会計

深沢（義）委員 ラベンダールームフレグランス業務の委託先と製造本数は。
商工観光交流課長 委託先は町観光協会で800本の製造を予定している。

対象者数は
武藤委員 青年就農給付金の対象者数は。
農政課長 対象者は6名で準備型の新規対象者が1名だ。

8法人を予定

深沢（義）委員 農業生産法人運営支援事業の内容は。
農政課長 法人設立後の3年間を支援する。会計士や労務士などに係る経費の2分の1



活躍するロータリー車

を補助するもので上限額15万円、8法人を予定している。

空き店舗対策は
細井委員 空き店舗対策事業費の実績と26年度の見込みは。
商工観光交流課長 空き店舗の活用が11件、起業支援室が4件、創業型が1件、26年度の新規見込みは2件である。

予算の根拠は
澁谷委員 道路除雪委託料の除雪出動25回と予算措置の根拠は。
建設課長 除雪に必ず必要な機械の経費や人権費は当初予算に全額計上しているが、委託料などの予算は降雪により異なるため、25回程度の出動で計上している。

3月17日、産業建設常任委員会を開催し、本会議で分割付託された平成26年度一般会計予算と、簡易水道・下水道・農業集落排水事業特別会計予算を審査しました。その結果、一般・特別会計とも賛成多数（賛成4・反対1）で可決すべきものとしました。以下、主な質疑を要約してお伝えします。

簡易水道事業 特別会計

負担額は
武藤委員 使用料の統一による一般家庭の負担額はどれくらいか。
建設課長 統一料金の改正案は、今年7月の提示、8月に住民説明会を予定しており、負担額は試算中である。

農業集落排水事業 特別会計

ているため、徴収実績に基づき徴収を見込んで計上している。

下水道事業 特別会計

算定根拠は
深沢（義）委員 滞納繰越予算の算定根拠は。
建設課長 未納者が特定され

減免申請に対応

飛澤委員 過誤納付金の内訳は。
建設課長 冬期間の水道管破裂や漏水による、使用料金の減免申請に対応するための予算措置だ。

予防接種の啓発に力を入れる

今定例会で審議した、平成25年度補正予算と条例の改正などの、主な内容と質疑を要約してお伝えします。

平成25年度 一般会計補正予算

歳入・歳出それぞれ2億3915万3千円を追加し総額118億3135万円としました。主な内容は各事業費の確定や実績見込みによる減額や公債費の繰上償還による増額などです。

出来るだけ多くの方に予防接種を受けて頂くよう予算を確保したが、予定を下回った。今後は、予防接種の啓発に力を入れていきたい。

ごみの減量化は

泉(美)議員 ごみ袋の有料化によって状況はどう変わったか。また、不法投棄の状況は。

住民生活課長 平成22、23年度までは減量の方向に推移していたが、24年度は、微増している。ごみ袋、粗大ごみの有料化の反動と考えているが、引き続きごみの減量化に取り組んでいきたい。不法投棄は、量、件数とも増加はしていない。

財産の譲与について

内容 旧仙南西小学校の物を企業組合美郷ストロベリーに、事務所として利用するため無償譲渡するものです。

千畑複合温泉施設の設置及び管理に関する条例及び条例の一部改正

内容 千畑温泉サンアールの休館日を毎月第3火曜日とし、仙南雁の里温泉の休館日を毎月第2、第4月曜日とする一部改正です。(各施設とも、その日が国民の祝日に当たるときは翌日とします。)

指定管理者の指定について

内容 住民活動センター(旧ふれあいセンター)を特定非営利活動法人みさぼーとに指定管理を委託するもので、委託期間は3年間です。

過疎地域自立促進計画の一部変更

内容 過疎地域の自立促進に必要な事業を追加するため、計画の一部を変更するものです。



六郷地区のごみ集積所

財産の譲与について

内容 旧美郷町北体育館をJA秋田おぼこに、倉庫として利用するため無償譲渡するものです。

第1回臨時会 福祉灯油の経費を補正

1月14日、第1回臨時議会を開催し、教育委員会委員の任命に関する同意案件、消費税の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定など2議案、平成25年度一般会計補正予算、平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算を審議し原案を可決しました。
一般会計補正予算の主な内容は、福祉灯油の実施に要する経費などで、歳入・歳出それぞれに2543万5千円を追加し、総額を114億3172万6千円としました。

第2回臨時会 日本酒による 乾杯条例制定

2月7日、第2回臨時議会を開催し、日本酒による乾杯を推進する条例の制定や、平成25年度一般会計補正予算を審議し、原案を全会賛成で可決しました。
一般会計補正予算の主な内容は、道路除雪委託料に要する経費で、歳入・歳出それぞれに1億6047万1千円を追加し、総額を15億9219万7千円としました。

議会のあり方・政策調査会を設置

議会内で、今後の議会のあり方を検討すべきとの意見があり、また、2月に開催した住民と議会との懇談会で住民からも意見が出されたことにもない、3月11日議会意見交換会を開催し、全会一致で「議会のあり方・政策調査会」を設置し、議員定数と少子化対策等について今後協議を重ねていくことになりました。

◆人事◆

【教育委員会委員の選任について】

委員の辞任に伴い、次の方の選任に同意しました。



新任 喜世氏
福田(寺田)

第1回臨時会

反対討論

泉(美)議員 消費税法では、一般会計で処理されている公共料金は消費税を国に納めなくてもよいことになっていることから、公共料金に転嫁せず町民負担の軽減をおこなうべきであり反対する。

第4回臨時会 事業を前倒しで実施

3月28日、第4回臨時議会を開催し、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正など2議案、平成25年度一般会計補正予算、国民健康保険・下水道事業特別会計補正予算、平成26年度一般会計補正予算を審議し原案を可決しました。
平成25年度一般会計補正予算は、国の大型補正予算の成立により事業を前倒しで実施するもので、仙南小や美郷中・トレセンの天井設備等耐震改修工事費など、歳入・歳出それぞれに2億5328万1千円を追加し、総額を120億8463万1千円としました。
また、それに伴い、平成26年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれ、1億781万9千円を減額し、総額を110億8278万3千円としました。

第4回臨時会

反対討論

泉(美)議員 55歳以上の職員の昇給停止は、人事院勧告にならっているとはいえ実質的切り下げで、地域経済、職員の士気にかかる問題なので反対する。

*お知らせ

村田議員から議会広報常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長の辞任届が出されたことにもない、議会広報常任委員会委員長に熊谷良夫議員、副委員長に鈴木良勝議員、議会運営委員会副委員長に深沢義一議員が、新しく選任されました。

請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

◇最低賃金の改善と中小零細企業支援の拡充を求める陳情（出席議員全員賛成・欠席1人）
秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村秀也 他1名

不採択としました

◇特定秘密保護法の廃止を求める意見書について（不採択14人：採択2人 武藤議員・泉（美）議員：欠席1人）
秋田県平和委員会 理事長 風間幸蔵

◇特定秘密保護法の廃止を求める陳情（みなし不採択）
秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村秀也 他1名

※みなし不採択とは・・・ 同一会期中に同一趣旨の陳情等が議決されている場合、既になされた議決の結果により、「不採択」とみなして処理する取扱い。

〈総務常任委員長報告〉
中村委員長 法案成立の過程には問題があるが、国防や情報漏らさないためにも法律は必要であることから不採択とする。

〈採択意見〉
武藤議員 政府によって特定秘密に指定された情報を永久的に国民に隠し続ける法律であり、国民の知る権利を奪うものだ。憲法の基本原理に反する法律は、廃止すべきなので採択とすべきである。

趣旨採択としました

◇地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正に係る意見書採択に関する陳情書（趣旨採択14人：採択2人 武藤議員・泉（美）議員：欠席1人）
秋田県教職員組合 執行委員長 山懸 稔 他1名

議案採決結果

採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。この他は、全員賛成で可決しました。
議長は採決には加わりません。 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
議員名	澁谷 俊二	鈴木 良勝	伊藤 福章	中村美智男	村田 薫	泉 繁夫	深澤 均	武藤 威	泉 美和子	細井 邦男	熊谷 隆一	藤原 政春	飛澤龍石工門	森元 淑雄	熊谷 良夫	杉澤 隆一	深沢 義一	高橋 猛	
◎平成26年第1回議会臨時会																			
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
◎平成26年第3回議会定例会																			
議案第32号	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第36号	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
◎平成26年第4回議会臨時会																			
議案第38号	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

第1回議会臨時会提出議案一覧（1/14）

同意第1号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 〈全員賛成で原案同意〉
議案第1号 消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 〈賛成15人：反対2人で原案可決〉
議案第2号 自転車競技場設置条例の制定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第3号 平成25年度一般会計補正予算第9号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第4号 平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算第4号 〈全員賛成で原案可決〉

第2回議会臨時会提出議案一覧（2/7）

議案第5号 日本酒による乾杯を推進する条例の制定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第6号 平成25年度一般会計補正予算第10号 〈全員賛成で原案可決〉

第3回議会定例会提出議案一覧（3/5～3/18）

議案第7号 町道の認定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第8号 町道の廃止について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第9号 財産の譲与について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第10号 財産の譲与について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第11号 過疎地域自立促進計画の一部変更について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第12号 定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の制定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第13号 こども館の設置及び管理に関する条例の制定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第14号 障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第15号 社会教育委員に関する条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第16号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第17号 千畑複合温泉施設の設置及び管理に関する条例及び湯とびあ雁の里温泉設置条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第18号 公園設置条例の一部改正について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第19号 肉用牛導入基金条例の廃止について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第20号 六郷堆肥生産施設設置条例の廃止について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第21号 青少年研修施設の設置及び管理に関する条例の廃止について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第22号 指定管理者の指定について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第23号 簡易水道事業特別会計への繰入額について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第24号 下水道事業特別会計への繰入額について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第25号 農業集落排水事業特別会計への繰入額について 〈全員賛成で原案可決〉
議案第26号 平成25年度一般会計補正予算第11号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第27号 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算第4号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第28号 平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算第5号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第29号 平成25年度下水道事業特別会計補正予算第3号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第30号 平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算第3号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第31号 平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算第3号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第32号 平成26年度一般会計予算 〈賛成14人：反対2人：欠席1人で原案可決〉
議案第33号 平成26年度国民健康保険特別会計予算 〈全員賛成で原案可決〉
議案第34号 平成26年度簡易水道事業特別会計予算 〈賛成14人：反対2人：欠席1人で原案可決〉
議案第35号 平成26年度下水道事業特別会計予算 〈賛成14人：反対2人：欠席1人で原案可決〉
議案第36号 平成26年度農業集落排水事業特別会計予算 〈賛成14人：反対2人：欠席1人で原案可決〉
議案第37号 平成26年度後期高齢者医療特別会計予算 〈全員賛成で原案可決〉
発議第1号 最低賃金の改善と中小零細企業支援の拡充を求める意見書の提出について 〈全員賛成で原案可決〉

第4回議会臨時会提出議案一覧（3/28）

議案第38号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について 〈賛成14人：反対3人で原案可決〉
議案第39号 平成25年度一般会計補正予算第12号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第40号 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算第5号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第41号 平成25年度下水道事業特別会計補正予算第4号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第42号 平成26年度一般会計補正予算第1号 〈全員賛成で原案可決〉
議案第43号 工事請負契約の締結について 〈全員賛成で原案可決〉

一般質問

5議員が

9項目を質す

ただ

質問者

森元 淑雄 議員

◇町の放課後児童クラブのあり方について・・・掲載

熊谷 隆一 議員

◇イベントの招致について・・・掲載
◇美郷町の教育行政について・・・掲載

鈴木 良勝 議員

◇美郷温泉の今後のあり方について・・・掲載

泉 美和子 議員

◇就学援助制度の拡充について・・・掲載
◇雪対策について・・・掲載

深沢 義一 議員

◇「いやしの里美郷」を旨としての町づくりについて・・・掲載
◇宿泊交流施設がもたらす経済効果と地域活性化について・・・掲載

◆全国美郷サミットの開催を
質問) 全国にある「みさと」の町に呼びかけて交流の場を設けては
答弁) 今後検討する

希望する児童すべてを

教育長「低学年児童を優先」



森元 淑雄 議員

教育長 ①一人当たりの施設

議員 町の放課後児童クラブのあり方についてうかがう。
①国のガイドラインでは40人程度が望ましいとされている。わくわく児童クラブでは、26年度から50人まで受け入れるとしているが、子ども一人当たりの施設面積はいくらずで、子どもの安全性は確保されているか。
②望ましい規模を確保するために2クラスにすることを提案する。
③美郷町独自の基準により1年生から6年生まで希望する児童すべてを、受け入れるべきと考えるが。
④町内3施設の受け入れ児童数は、同一基準とすべきと考えるが。

面積は、国のガイドラインでは1・65㎡だ。めだか児童クラブでは定員40名に対して2・23㎡、仙南っ子児童クラブでは定員40名に対して3・52㎡、わくわく児童クラブでは定員50名で2・07㎡となっており、すべての施設で基準を満たしている。
子どもの安全性確保は、すべての施設で活動スペースを一階にしていることや、障がい児に対しては専任の指導員を配置していること、安全安心メールにより地震などの災害時に情報を提供していること、さらに利用者が児童クラブ共済に加入し、万が一怪我をした場合にも保証されるよう対応している。
②2クラスにするという提案は、基本的には現有施設を最



めだか児童クラブ

大限活用し、運営していくことが望ましいと考えている。ただし、今後町民のニーズが高まり必要があると判断したときは、将来の人口推計や各学校の空き教室などの状況を見極め検討する。
③安全に運営していくための施設の定員枠との兼ね合いで、

低学年の児童を優先的に受け入れることにしている。
④3施設とも同一基準にすべきとの提案については、地域においてばらつきがある。効率的な運営を考慮すると、ニーズに応じた増員にとどめた

大きなイベントの招致を 町長「開催可能なイベントを探る」



リリオスを会場に行われた「秋田わか杉国体」バドミントン競技

議員 秋田わか杉国体では町でも、自転車競技やバドミントン競技が開催され、すばらしい大会であったと記憶している。

また、今年10月には第29回国民文化祭あきた2014が開催されることとなっており、当町でも10月12・13日にアクアJAZZフェスティバル、MISATOが行なわれることとなっており、こうしたイベント開催に大きな期待を持っている。

致として、種苗交換会や、NHKのど自慢大会などのようなビッグイベントの招致を進めてはと考えるが見解をうかがう。

町長 種苗交換会については、各種協賛行事及び主要行事において1,000人を超える人数を収容できる施設や駐車場が必要なこと、NHKのど自慢大会についてもステージや照明、音響設備など主催者が求める規模、水準があり、むずかしいものと考えている。し



熊谷 隆一 議員

かしながら、イベントの招致は交流人口の拡大に向け意義あるものと認識しており、町の有する施設等で開催可能な大きなイベントについては意識を持って情報収集に努めている。

特にリリオスを中心に、体育イベントを開催する観点からは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、バドミントン競技の海外選手団に練習会場として活用してもらうなど積極的にアピールし、大きなイベント招致につなげたいと考えている。

議員 教育長の仕事の成果はすばらしいものであったと感じている。これまでの取り組みに対しての思いと、今後の美郷町教育について所感をうかがう。

は 美郷町教育への所感

教育長 美郷町の教育理念の根幹は「教育は人づくり」であり、指針に「親には行動力を、教師には指導力を、地域には子ども育成力を」と盛り込み取り組んできた。今後の教育については、学校教育では、学力の定着と町ならではの教育の推進、家庭においては、しつけを通じて社会性を身につけさせる意識の醸成、子ども達には、すこしのことは我慢する力と、不平不満を口にしない工夫する力、こうしたことを期待する。

パスポート券の発行を

町長「慎重にならざるを得ない」

議員 町が指定管理者制度に基づいて管理委託している美郷温泉振興(株)についてうかがう。

①経営方針と経営状況は。②町は、経営改善及び住民サービスの向上につなげるため

に積極的に、指導、助言をすべきと思うが。③民間事業者の有する経営能力を活用し効果的経営から生まれる色々なメリットは、町民へのサービス向上として還元すべきだ。

温泉統合前に実施していた住民要望の強い、パスポート券の発行についても再検討するよう指導すべきだ。

町長 ①「自立できる経営基盤の確立に努める」。「計画性と適応性を持って常に効率的な経営を追求する」などが経営方針で、経営状況は、経営統合による改革にともない売上額の増加、原価率の抑制を

実現し、売上総利益はこの2カ年増加傾向にあるが、今年度は利用者が落ち込む予想であり、赤字が見込まれ安定している経営とはいえない。②経営改善及び住民サービス向上に向けた施設所有者としての指導助言については、毎年7月中旬ごろにチェックして、改良、指導、助言をしている。

である。今後さらなる経営努力により自立できる可能性が

見通せるようであれば、検討するよう助言していきたい。



千畑温泉サン・アールのフロント



鈴木 良勝 議員

町長 ①「自立できる経営基盤の確立に努める」。「計画性と適応性を持って常に効率的な経営を追求する」などが経営方針で、経営状況は、経営統合による改革にともない売上額の増加、原価率の抑制を



泉 美和子 議員

就学援助制度の拡充を

教育長「公平性もあり、実施しない」

議員 就学援助制度の対象となっていない準要保護世帯へのクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の3項目を支給対象にすべきだ。

4月からの消費税増税に關して、増税分を見越した予算計上を行っている。

雪対策について

議員 六郷地区の流雪溝の整備を計画的に進め、啓蒙、啓発に努めるべきだ。また高齢者世帯等の雪下ろし費用助成を実施すべきと考える。

町長 流雪溝整備について、平成20年に国土交通省の交付金を活用し、水源及び水量、水路について調査した。農業用水を一部区域で利用可能な



流雪溝の雪投入口

270世帯を対象にアンケート調査を実施した結果、利用組合に加入できると回答頂い

た方は29世帯だった。このため平成22年2月1日に計画を断念した。

高齢者世帯への雪下ろし費用助成制度の創設については、施策目的や公平性確保など多くの検討が必要なので、もう少し時間を要する。福祉施策として高齢者等が広く利用できる各種制度を継続していきたい。

教育長 クラブ活動費、生徒会費、PTA会費への就学援助拡充については、他市町村の状況を参考に検討した。クラブ活動費は、部活により支給額が異なること、生徒会費、PTA会費は、学校で金額が異なり、支給の公平性を担保できないため、町では就学援助の有無が教育の機会均等を妨げるものではないとの判断から現段階では援助拡充を実施しない方針だ。

大台野一帯の整備計画は

町長「ラベンダー園の充実を計る」

議員 町は今、生菓の栽培、そして清水やラベンダー園などの資源と取り組みによって、内外に誇れる「いやしの里」づくりに進んでいると思うが次の三点について町の考えをうかがう。

①今年新たに、北海道中富良野町とのラベンダー苗の相互提供や自治体間交流を進めるとしているが、その内容は。

②ラベンダーの他に、草花を植えることで彩りが増し、観賞の期間も長くなると考えるが、大台野一帯の今後の整備計画は。

③町民のいやしや、活力につなげるため、防災行政無線や、朝夕の音楽放送や情報の提供などにも利用するべきだ。

町長 ①昨秋、中富良野町長との会談で5月中旬に訪問しラベンダー美郷雪華の苗150株を贈呈。その後、中富良野町長が来町する際、同数の苗を頂くことになっている。今後、交流の幅を広げるための意見交換を続けていきたい。

②草花の植栽については、管

理体制や費用対効果も考慮して慎重に検討していく。

今後はラベンダー園の充実を優先し、26年度から美郷雪華を数年かけて全体の30〜40%に面積拡大を進め、ルームフレグランスの製造販売とあわせてラベンダー園の魅力向上を計りたい。

③町内の放送環境の長所と短所を把握しながら、実施の可否については検討を重ねていく。

宿泊交流施設の積極的活用を

議員 今年建設される宿泊交流施設について、取り組み方と経済効果は。



咲き誇るラベンダー

町長 施設自体に体育館が備わっており、徒歩圏内にリリオスも含めて4つの体育館がある事が大きな特徴であり、その特徴を詳しく記したパンフレットを製し、以前トレーニングセンターを利用した団体や、県内外の高校・大学に送付して大会や合宿の誘致に努めていく。

また、2020年開催予定

の東京オリンピックの海外選手団の練習施設としてエントリーする考えだ。

経済効果については、専門家からの指導が必要であり、施設の進捗状況や誘致の内容に合わせ、必要に応じて推計していく。



深沢 義一 議員

3委員会での調査

平成25年12月9日開催の第11回議会定例会で付託された、閉会中の所管事務調査を実施しました。
総務常任委員会は2月3日に、教育民生常任委員会は2月5日に、産業建設常任委員会は2月6日にそれぞれ実施しましたので、その概要と意見内容を要約し掲載します。

総務常任委員会

各種団体への補助金交付について

各種団体に交付されている補助金で、30万円以上の補助金について支出内容や費用対効果の説明を受けた。

■調査意見

補助金交付は年々圧縮傾向にあるものの、補助金全体の見直しが必要である。また各種団体に対する補助金は、必要性や経費の負担割合等、今

後の財政難に対応して検討してほしい。また施設維持管理費は、施設利用頻度に関わらず経常経費と施設修繕費が発生するため、費用対効果の検証が必要と考える。

業務委託に係わる委託料について

業務委託している100万円以上の委託契約について、委託業務の内容や委託業者について説明を受けた。

■調査意見

合併特例債が終了し、平成27年度からは段階的に減額されるため、補助金同様に見直しと検証を進め、今後の財政難に対応してほしい。また消費税増税や電気料の値上げ等を見通す場合、将来の財政を今一度見直す必要がある。

税務における滞納状況

町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税、国民健康保険税、後期高齢者

医療保険料の収納、債権管理について説明を受けた。

■調査意見

長期化した滞納繰越は、収納が困難になる傾向であるため初期段階が大切で、滞納については、取り組みを強化し新たな滞納の抑制に努めていただきたい。財産の差押等の措置により滞納対策の効果が発揮されており、評価できる。今後不納欠損を生じないよう、また滞納整理においても公平性の原理のもとに徴収業務を頑張ってもらいたい。国では今後の国民健康保険税のあり方が議論されており、町としても状況を注視してほしい。



総務常任委員会の所管事務調査

教育民生常任委員会

通学バスの現状と今後の課題

小学校は、遠距離対策として3km以上の児童を対象に、登校時は午前8時までに1回、下校時は午後3時台と4時台の2回運行。

中学校は、夏期間は6km以上・冬期間は4km以上の生徒を対象に、登校時は午前7時50分までに1回、下校時は午後5時と7時の2回を運行。その他、特別運行について説明を受けた。

■調査意見

運行状況においては、車両台数の確保や、計画的な車両の更新も考慮されており適切な運営となっている。バス運行の安全性は確保されているものの、バスを待つ場所（停留所）に関する要望

があったことから、保護者や地域と一緒に考えていく必要があるのではないかと

六郷小学校の学童保育について

わくわく児童クラブは特に利用者が多く、25年度中には待機児童が出た。26年度から学校の中に移転することに伴い、面積が広がるため定員40名から50名に増やすことにより、待機児童を解消する説明を受けた。

■調査意見

わくわく児童クラブの定員が50名に増加することで、待機児童の解消になる反面、目配りが行き届かなくなることに懸念される。安全・安心に配慮した運営のためには、学校・教育委員会・指導員・保護者の意見交換などで意思疎通を図ることも大切と考える。



26年度から「わくわく児童クラブ」として利用する教室を視察

いじめ撲滅運動の取り組みについて

全校集会や小中学校が連携し地域に関わる活動などによりいじめを撲滅する意識や、思いやりの心を醸成する取り組み、美郷中学校のいじめ撲滅の取り組みについて説明を受けた。

■調査意見

各小中学校が「相手を思いやる心・生命尊重・関わりあう力」を育てたいと共通認識して児童、生徒が一体となって「いじめ撲滅」に取り組むことで終了させることなく、継続していくことが必要と考える。また、子どものいじめに限らず、教員の態度や言葉

が子どもに及ぼす影響も考えられるので、子どもの心に配慮した指導をお願いしたい。
このほか、小学校の英語授業の取り組みと今後の動向、介護施設運営状況についても調査を行いました。

活発な意見交換

「住民と議会との懇談会」を1月29、30、31日の3日間、開催しました。その内容を報告します。



上中野町会館での懇談会

「住民に身近な議会」を目指して町内9カ所で開催し、荒天にも係わらず58人の参加をいただきました。

以下、住民からの発言の主なものに対する議会と町からの回答を要約して記載します。

改良工事は

住民 本堂から元本堂に向かう町道と県道角六線の交差点で事故が起きており対策を願う。

また、交差点付近は圃場整備で、歩道用地が確保されているので今後の改良計画は。

町の回答 交差点に既にカーブミラーが2基設置されており、施設は充足しています。町道側に停止の義務があるもので、更に看板を設置し、運転者の注意喚起を図ります。また歩道整備事業については、平成26年度県の新規事業として採択される予定で、用地取得や補償等を行ってから工事に着工し、3年から4年で完成予定です。

作業終了に取り組み

住民 湯竹地区の除雪作業の時間帯が大幅に遅れる日がある。例年どおり除雪作業を済ませてほしい。

てい。これら工事発注状況と進捗状況について説明を受けた。

調査意見 契約において落札率の著しく低い工事はなく、適切に工事発注が行なわれている。信頼性や品質を損なうことのないよう、引き続き適切な管理監督に努めていただきたい。

竹原・内村線改良舗装工事については、住民要望にこたえられるよう早期完成に努めてほしい。

通学路を中心としたグリーンベルトの設置は、運転者への注意喚起のため大変良いが、雪に隠れてしまう冬期対応について検討してほしい。

少子化対策を

住民 人口減少や少子化対策についてどうとらえているか。視察などを実施して対策を考えてほしい。

議会の回答 議会でも研修会等を開き、勉強してまいります。

議員定数は

住民 議員定数をこれ以上少なくすると、議会と地域のつながりが薄れるので、地域性を考えると削減しないでほしい。

議会の回答 議会への意見として全議員で協議してまいります。

産業建設常任委員会

美郷町農業の現状と今後の取り組み方

農政課より、平成25年度事業実施状況及び平成26年度以降における町の農業振興施策について説明を受けた。

調査意見

各事業とも目的に沿った内容で行われている。

日本の農業政策が大転換期にあり、情報の提供については遺漏のないようにしていただきたい。3月開催予定の農業施策に関する説明会では、最新情報の提供と配布冊子の内容に期待する。

町では農業の大規模化・法人化を目指しており、法人に対する勉強会や情報交換会等をこれまで以上に行ない、事業を展開していく姿勢を確認した。今後は法人の経費や財

務、労務に対する支援にも努めてほしい。

美郷の大地の施肥により、安全・安心な美郷産農産物の栽培を目指す取り組みは今後継続していただきたい。ペレット堆肥の製造は外部委託先の設備老朽化により製造が難しい状況であり、今後の対応について十分検討してほしい。

飼料米については、県内の需要と供給のバランスが保たれるように生産・流通・加工等のシステム確立に向けて取り組んでほしい。

畦畔を取り除く農地の区画拡大事業は、将来の圃場整備計画や人・農地プラン等地域農業の将来に大きな影響があるので、町として将来を見据えた対応と指導に努めてほしい。

工事発注状況と進捗状況

建設課における工事発注は、1月31日現在で、76件で発注工事のうち66件が竣工となった。



区画拡大工事

読者の声

毎回たくさんのクイズのご応募ありがとうございます。これまでご応募いただいた中から、議会や議会だよりに寄せられたご意見・ご感想の一部を掲載します。

議会だよりを読むのが楽しみでいつも待っています。係の方々ご苦労さまです。
(60代 女性)

町の動きがわかり大変に助かります。
(70代 男性)

議会を傍聴される方が少ないように感じます。「自分の事と受けとめて」と思いますが、そこで、議員一人一人が住民に働き掛けたらどうでしょう。
(70代 男性)

請願・陳情は常にみています。
(80代 男性)

「キラリ美郷人」高橋一^{かずき}生君のすばらしい活躍に感動しています。さらに活躍してくれることをお祈りしています。
(60代 女性)

町の予算、想像できないくらいの金額です。ぜひムダなく町民の力になる使い方をして頂きたいと思えます。県内で一番住みやすく、住みたいと思う町にしたいです。美郷町大好きです。
(40代 女性)

議員の皆様、町民のためにこれからも一生懸命活躍をお願い致します。選挙の時だけの頼みでなく、任期までまだこれから先3年以上よろしく頼みます。
(40代 女性)

葉たばこにも助成を

住民 「美郷ブランドゆうぎ応援事業」に該当する農産物は美郷ブランド10品目となっているが、葉たばこにも助成してほしい。

町の回答 特別栽培米、美郷ブランド10品目の栽培出荷を拡大するため、美郷堆肥センターの「美郷の大地」を購入し施用された農業者に対し、購入費の一部を助成しています。10品目はアスパラガス、枝豆、キャベツ、キュウリ、トマト、ネギ、ほうれん草、椎茸、スイカ、花き、となっており、今後農業振興センターの意見を聞きながら検討します。

固定資産税の減免を

住民 自治会館に係る固定資産税の減免申請を毎年行っているが、数年に1回程度にしてほしい。

町の回答 自治会館の固定資産税は公益性が高く減免していません。前年に減免を受けたものは、変更がないことを確認した場合、今後、申請書の提出を要しない扱いとします。

果樹の枝折れに支援を

住民 正月の大雪で果樹の枝折れ被害があった。町の支援をお願いしたい。

町の回答 昨年11月の雪害には、農業経営等復旧・再開対策支援事業を創設し、果樹地等の再生支援を実施しており、今後県の動きも把握しながら、町としての対応を決定していきます。

情報提供していく

住民 今後の農業情勢、町の農業施策について内容が分かり次第、できるだけ早く情報提供してほしい。

町の回答 農政の大転換期と言われ、現段階では国や県の

施策に不透明な部分が多く、情報収集に努めています。国・県の農業施策説明会の開催や平成26年度農業施策への取り組み冊子を作成して、全農家へ配布し情報提供していきます。

カーブミラーの設置を

住民 雪のため交差点が見づらく、年次計画で交差点にカーブミラーを設置してほしい。

町の回答 雪を要因にしたカーブミラーの設置は行っていませんが、通学路や児童生徒の安全を優先すべき箇所については、交通安全協会や教育関係機関と連携しながら、カーブミラーの設置により安全確保に努めます。



米ノ口会館での懇談会

表彰

◎秋田県町村議会議長会
自治功労者表彰

泉 美和子 議員
杉澤 隆一 議員

みさと議会だより 第38号 クイズ 回答と当選者

★クイズ回答

【問1】 11月の雪害で町が農業関連に支援した額は？
〇〇〇万3千円 **【回答】 364**

【問2】 議会広報常任委員会で行政視察した宮城県の町は？利府町と〇〇町 **【回答】 美里**

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方が当選しました。
高橋義子様 坂本 勇様 齊藤順子様

シリーズ キラリ美郷人 vol.34

大学ナンバー1を目指して

けん
佐々木健登 専修大学1年生
(六郷中学校出身 身長187cm・体重69kg)



高校2年時のウインターカップ 洛南高校戦



U-18日本代表チーム（後列右が健登君）

能代工業在学中は、バスケットボール男子U-18日本代表チームに選ばれ日韓中ジュニア交流競技会に出場しました。子供時代は、とにかく活発で、外で遊び始めた頃から暗くなるか、疲れ切るまで遊んでいました。小学校1年の時は自宅の前の小学校のグラウンドで練習しているサッカーのスポ少に入っていました。が、2年生の時大勢の友

? クイズ

問1 白いラベンダーの名前は、美郷〇〇です。

問2 平成26年度一般会計予算は〇〇〇億9060万2千円です。
……〇に入る言葉や数字などをお答えください …

応募方法／ はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。
また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先／ 〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日／ 平成26年5月15日（当日消印有効）

●次回定例会は、6月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

達と一緒にミニバスのスポ少に入団しました。
ミニバスでは、全県大会で優勝2回、東北大会には、3回出場し3位の好成績を残しています。中学校では全県大会で優勝の経験をしています。
また、身長と跳躍力を生かして出場した通信陸上秋田県大会は、四種競技で優勝もしています。

金沢高校戦で、16点差から巻き返し、チームが一丸となって最後まであきらめずにボールを追い戦い続けたことだそうです。チームとして戦うことの大切さを学んだ試合だったとのことでした。
大学での目標はとにかく「身体を作ること」で、当たり負けのしない身体を作り、大学ナンバー1を目指したい。現役で長くプレーをし、多くの人にバスケットボールの楽しさを伝えていきたいと語ってくれました。

美郷町議会事務局 〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。